

1人ひとりが、身近にできることを！

SUENAGA Group みんなで行き組むESG経営！

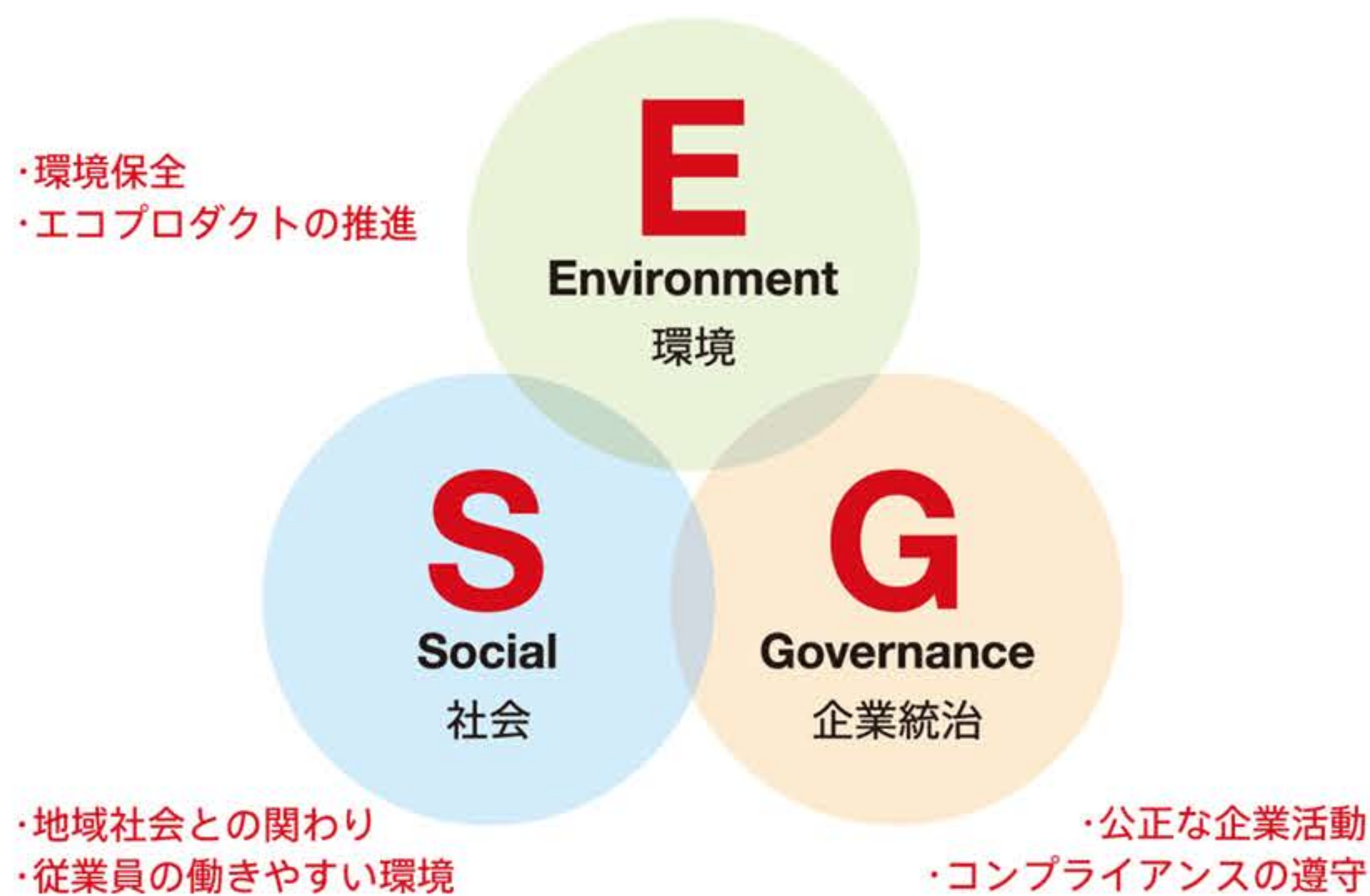
つくりたかったのはエコバッグではなく、
これからの未来に向けて
私たちができることをみんなで考える
“きっかけ”でした。

SUENAGA Group各社は、すでにそれぞれの事業活動を通じて「自然環境への配慮」や、「地域社会への貢献」、「透明性の高い企業活動」によるESG経営に取り組んでいますが、こうした“社会全体の中長期的な課題を解決するための企業のあり方”がより一層注目される世の中において、社員1人ひとりの意識・行動がこれまで以上に重要になってきています。そこで、新しいSUENAGA Groupのスタートを機に、取り組みをサポートするアイテムとしてエコバッグを製作しました。日常の小さな積み重ねも、社員みんなが一致団結し取り組むことで、ESG経営を後押しする大きな力に変えていきましょう！ぜひみなさん社内外でたくさん活用してください。



左からAタイプ Sサイズ/Bタイプ Mサイズ/Cタイプ Mサイズ
※写真は製作中イメージです。実際のモノとは異なる場合があります。

「E」「S」「G」が長期的な企業価値を高める



【パタゴニア社の事例】

ESG経営のリーディングカンパニーと評されるアウトドアブランドのパタゴニア社は、「私たちは、故郷である地球を救うためにビジネスを営む」を経営理念に掲げ、企業としても個人としても、地球環境の保護活動に強く力を入れています。この地球の未来のためにより良い製品をつくり、直面している社会課題を解決することが、パタゴニア社がこれまで長期的な事業を続けられた理由であり、ブランドとして成長できた証だと考えます。



だからこそ、
グループが一致団結して、ESG経営への
具体的なアクションとなるよう、
みなさんが使いたくなる
エコバッグにしたかった。

今年の7月1日からレジ袋の有料化がはじまり、国全体として環境への意識が高まっている中、持ち運びできるエコバッグは生活必需品になりつつあります。今回用意したエコバッグは3種、しかもサイズは3パターンから自由に選べます。社員のみなさんに、それぞれご自身の利用シーンに合ったものを日常的に使っていただくことで、私たち1人ひとりが環境へ与える影響や、地域社会への貢献、法令を遵守した行動を意識することにつながると期待しています。SUENAGA Groupはみなさんの大きな力でこれからも成長していきます。